

実践報告Ⅲ

《登場人物の立場になり心情を想像して、手紙を書く。》

— 「多面的思考」 —

国語総合（歌物語／『伊勢物語』）



平松克子・川井章弘

<p>指導 計画</p>	<p>全10時間扱い</p> <p>第一次 芥川 …………… 3時間</p> <p>第二次 筒井筒 …………… 7時間</p> <p>第1時 通読、段落分け、第一段落の読解・状況や心情の読み取り</p> <p>第2時 第二段落の読解・状況や心情の読み取り</p> <p>第3時 第三段落の読解・状況や心情の読み取り</p> <p>第4時 登場人物別に班を編成し、心情のマップ作り</p> <p>第5時 担当した登場人物のマップで着目した心情を手紙文として班で作成</p> <p>第6時 各班の手紙の発表と班活動による返事の内容検討 …………… 本時</p> <p>第7時 まとめ</p>
<p>評価</p>	<p>○ 具体の評価規準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 登場人物の置かれた状況や心情について意見を述べ合い、進んで理解しようとしているか。(関心・意欲・態度) ・ 読み取った内容を踏まえたうえで、登場人物になりきって心情を読み深めることができているか。(読む能力) ・ 古典としての歌物語の特質、和歌の役割などについて理解できているか。(知識・理解) <p>○ C と評価した生徒に対する手立ての例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 必要に応じて、辞書を引き、語句ノートを参照させる。 ・ 他者の意見も聞き、内容を読み深めるよう助言する。

本時案 (第6時)			
目標	発表内容を聞き取ったり、班で話し合ったりしながら、進んで登場人物の心情を理解しようとする。(関心・意欲・態度) 発表の聞き取りや班での意見交換を通して、登場人物の心情について読みを深めることができる。(読む能力)		
時間	学習活動	指導・支援上の配慮事項など	評価規準・方法など
導入 5分	本時の活動内容について知る。 発表準備をする。	予め班活動の形態にさせておく。 4人構成10班 (男=5班、女=3班、高安の女=2班) 想定した人物像を代表者に黒板に書かせる。 本時の目標を説明する。 発表の手順、ワークシート六の記入について説明をする。 発表者に発表原稿の確認・準備をさせる。	
展開 20分	班ごとに発表する。 発表を聞く。	各班の発表者に、前時に作成した手紙の発表をさせる。 男→女 女→男 男→高安の女 高安の女→男 各班の発表を聞きながら、ワークシート六に印象に残ったことばと評価を記入させる。 班を組み合わせ、発表した手紙を交換させる。 一班(男)と二班(女) 三班(男)と四班(女) 五班(男)と六班(女) 七班(男)と八班(高安の女) 九班(男)と十班(高安の女) 相手の手紙に対して、自分の意見や感想を書かせる。	発表内容に関心を持って聞き、ワークシート六に記入をしようとしているか。(関心・意欲・態度) Cの生徒への指導の手立て 聞き取りができていない生徒には、心情を表すことばに注意し、記入するように促す。
10分	相手の班の手紙について、返事の	相手の班の手紙文に対して、返事の内容を話し合わせる。 ・手紙を読んで、思ったこと。	返事の内容を話し合いによって深めようとしているか。(関心・意欲・態度)

	内容を話し合う。	・返事の内容として、伝えたいこと。	Cの生徒への指導の手立て 発言の内容が不十分な生徒には、他の生徒の発言内容のうち、自分に欠けているものを記入するように促す。
5分	返事の内容を発表する。	返事の内容を簡単に発表させる。	
まとめ 5分	ワークシート六を提出する。	ワークシート六を提出させる。	
	課題の指示を聞く。	以下の内容について、指示する。 ・ワークシート七に、返事を書かせる。 ・ワークシート七に、発表や話し合いでの多様な読みについて、各自の考えや感想をまとめさせる。(その六を参考にさせる。) ・次の授業の前日にワークシート七を提出させる。	発表内容を的確に聞き取り心情を理解しているか、また返事の内容を話し合いによって深めることができたかを、提出したワークシート六の記述内容を点検することで評価する。(読む能力)
	次時の予告を聞く。		

実践Ⅲ

考察

①成果

新学習指導要領「国語総合」の目標のひとつである「想像力を伸ばす」ための指導の試みとして、2学期の「国語総合（現代文分野）」の授業の流れを生かし、本単元では、古文の歌物語を扱った。今回の実践では『伊勢物語』の「筒井筒」を取り上げ、登場人物の心情を想像する活動に取り組んだ。

班活動においては、前回の研究授業と同様に1班4人編成とし、机を凸字型に組み合わせ、それぞれに係を割り当てることで、生徒の主体的な活動を目指した。これらの工夫により、個人間で差のあった「登場人物の心情を想像する」活動が一定のレベルに達したとを感じる。また、「発表を通して手紙の内容を全体で共有する」活動においては、登場人物の思いを表す生花を用意させ、発表後にその花を手紙に添えて交換させることで、各自の想像を視覚化させるよう試みた。

今回の活動を振り返った生徒の感想に「登場人物になって手紙を書くことで、他者の立場で想像することができた」「同じ出来事でも、立場によってまったく違うとらえ方になることがわかった」などとあることから、想像力の思考様式の一つである「多面的思考」を伸ばす点で、一定の成果が得られたものと考えている。

②課題

この実践における手紙の発表場面は、公開授業として校外の先生方にも見ていただき、研究協議において疑問点や改善点の指摘を受ける機会を得た。その主な内容は以下のようなものであった。

- ・各班で想像した人物像が画一化されていたのではないか。
- ・「想像」と「妄想」の境界はどこにあるのか。
- ・手紙を書く際には、「恋愛観」「結婚観」といった時代背景を踏まえるべきである。

「根拠」を重視した指導によって、生徒が、本文から読み取れる人物像を狭い範囲で限定し、「広がり」や「深まり」を持った想像が犠牲になったようである。「根拠に基づく想像」と「豊かな広がりを持った想像」とを両立させる難しさを感じた。

今回はこの活動に7時間を配当したが、十分な言語活動を行うためには、もう少し時間が必要であるように感じた。本文の読み取りとその後の活動とのバランスを考慮し、指導計画を事前に綿密に立てるべきである。

また、教科指導コンサルタントの田中宏幸先生からのご指摘に「古典の場合は登場人物だけでなく、語り手の意図（人物設定など）を探るのも大事なこと」というものがあった。現代文とはまた異なった視点からのアプローチを、今後の活動に生かさなければならない。

『伊勢物語』「筒井筒」プリント その一

一年 () 組 () 番 氏名 () ()

○次の語について、品詞(用言は活用の種類も)と意味を古語辞典で調べて記せ。

品詞

恥ぢかはず () ()

あはず () ()

妹 () ()

本意 () ()

あふ () ()

年ごろ () ()

たより () ()

もろともに () ()

いふかひなし () ()

けしき () ()

異心 () ()

ながむ () ()

かなし () ()

心にくし () ()

心憂がる () ()

からうじて () ()

住む () ()



オレンジ
高安 男 青
の女 女 赤

①昔、田舎わたらひし【論法】けり、井のもとに

出でて遊びけるを、大人になり【けり】ければ、男も女も恥

ぢかはしてありけれど、男はこの女をこそ得【め】と思ふ。

②女はこの男をと思ひつつ、親のあはずれども、聞か

でなむありける。③さて、この隣の男のもとよりかく

なむ。

④ 筒井筒井筒にかけ【けり】まろがたけ

過ぎにけらしな妹見【み】るまに

⑤ 女、返し、

⑥ くらべこし振り分け髪も肩過ぎ【ぬ】

君ならずしてたれかあぐ【ぐ】き

⑦など言ひ言ひて、つひに本意の【とく】あひにけり。

⑧ さて、年ごろ経るほどに、女、親なく、たよりな

くなるままに、もろともにいふかひなくてあらむやは

とて、河内国高安の郡に、行き通ふ所いできにけり。

⑨さりけれど、このもとの女、悪しと思へ【る】けしきも

なくて、出だしやりければ、男、異心ありて

かかる【や】あ【ら】むと思ひ疑ひて、前裁の中に隠れぬて、

河内へいぬる顔にて見れば、この女、いとよう化粧じ

て、うちながめて、

口語訳

オレンジ
高安 男 青
の女 女 赤

⑩ 風吹けば沖つ白浪たつた山

夜半にや君がひとり越ゆ【らむ】

⑪と詠みけるを聞きて、限りなくかなしと思ひて、河

内へも行かずなりにけり。

⑫ まれまれ、かの高安に来てみれば、はじめこそ心

にくくもつくりけれ、今はうちとけて、手づから飯匙

とりて、けこの器物に盛りけるを見て、心憂がりて、

行かずなりにけり。⑬さりければ、かの女、大和の方

を見やりて、

⑭ 君があたり見つつを居ら【らむ】生駒山

雲な隠しそ雨は降るとも

⑮と言ひて見いだすに、からうじて、大和人「来む。」

と言へり。⑯喜びて待つに、たびたび過ぎぬれば、

⑰ 君来【らむ】と言ひし夜ごと【に】過ぎぬれば

頼ま【らむ】もの恋ひつぞ経る

⑱と言ひけれど、男、住まずなりにけり。

口語訳

『伊勢物語』

「筒井筒」

プリント その四

A

（ ） 班

メンバー

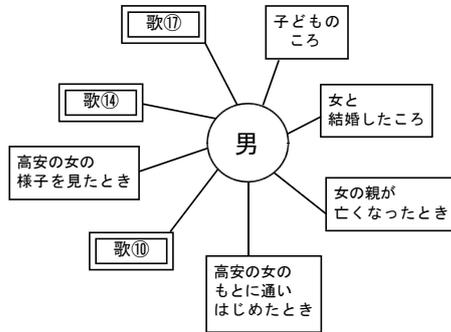
Member list box for Class A

☆担当する登場人物を中心に、本文の内容を踏まえて想像した心情をマッピングしよう（男は○・女は□・高安の女は△で区別）

男

Character mapping box for Male

人物



『伊勢物語』

「筒井筒」

プリント その四

B

（ ） 班

メンバー

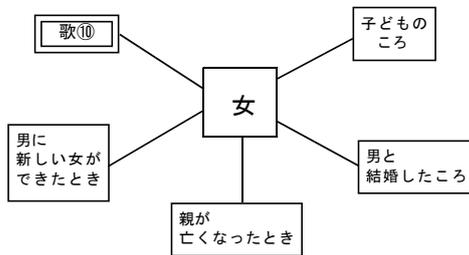
Member list box for Class B

☆担当する登場人物を中心に、本文の内容を踏まえて想像した心情をマッピングしよう（男は○・女は□・高安の女は△で区別）

女

Character mapping box for Female

人物



『伊勢物語』

「筒井筒」

プリント その四 C

「 班

メンバー

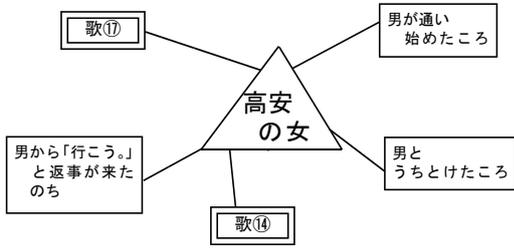
Blank box for member names

☆担当する登場人物を中心に、本文の内容を踏まえて想像した心情をマッピングしよう（男は○・女は□・高安の女は△で区別）

高安の女：

Blank box for mapping feelings

人物



『伊勢物語』「筒井筒」プリント その五

一年（ ）組（ ）番 氏名（ ）

☆手紙作成の手順

① 班の番号と担当する人物を書く。

② 想定した人物像を書く。

③ 手紙を書く。

- ・一〜六班は和歌⑩・七〜十班は和歌⑪までの状況をふまえて書くこと。
 - ・気持ち効果が効果的に伝わるように表現を工夫する。
- (例) 「私があなたに伝えたいのは、……です。」
「……、これだけは、あなたに知っておいてほしい。」など。

①

班

担当する人物（ ）

② 想定した人物像

Blank box for character image

人物

③

「 から

」の手紙

Large blank box with vertical dashed lines for writing the letter.

メンバー

.....

① 班

② 私達が担当するのは () だ。

.....

人物

であると想定し、 () に対する手紙を書きました。

③ 「」 から 「」 の手紙 () (班)

.....

☆発表を聞いて(発表者以外は自分の班の記入もすること)

班	手紙の相手	印象に残ったこと	人物の心情が よく表現されている。 表現されている。 あまり表現されていない。 C B A
一班(男)	↓女		A . B . C
二班(女)	↓男		A . B . C
三班(男)	↓女		A . B . C
四班(女)	↓男		A . B . C
五班(男)	↓女		A . B . C
六班(女)	↓男		A . B . C
七班(男)	↓高安の女		A . B . C
八班(高安の女)	↓男		A . B . C
九班(男)	↓高安の女		A . B . C
十班(高安の女)	↓男		A . B . C

☆個人で：相手からももらった手紙の内容に対する自分の意見や感想などを書く。

.....

☆班で：返事の内容を話し合う。

*思ったこと

あなたの手紙を読んで、

.....

と思いました。

*伝えたいこと

あなたに、気づかせてあげたいことは、

.....

です。

*その他

.....

から

へ

☆もらった手紙に対して返事を書こう。(班で話し合った内容も文章に入れる。短歌を入れてもよい。)

Blank writing area with vertical dashed lines for returning a letter.

☆筒井筒の登場人物の心情について、発表を聞いて思ったことや学習しての感想を書こう。

Blank writing area with vertical dashed lines for expressing feelings and impressions.



メンバー

① 四 班

② 私達が担当するのは (女) で、

男の幸せだけを考えていて
ずと待ち続けている心の広い

であると想定し、(男) に対する手紙を書きました。

人物

③ 「 女 から 男 へ」の手紙 (四) 班

私はあなたと井戸のまわりで遊んでいた頃からあなたのことを
いとおしいと思っていました。年頃になるとあなたに会うのが恥ずかしく
なりましたが、あなたへの思いは変わりませんでした。

そんな時、あなたからの求婚の手紙がきました。幼い頃の結婚の約束
を覚えていてくれて私はとても嬉しかったです。私はあなたと結婚できて
幸せでした。この生活がずっと続くように願っていたのに、あなたは今別の
女のところに通っています。それがあなたの心が私から離れていくようで悲し
かったです。本当は行かないでと言いたが、たけど、あなたに幸せになっ
てほしいから、と言えませんでした。あなたが盗賊のどる龍田山を每晚
通っているのが心配でなりません。

私も、あなたと一緒に居たいのです。そして誰よりもあなたのことを思っ
ています。これだけはあなたに知っておいてほしいです。

☆発表表を開いて(発表者以外は自分の班の記入もすること)

班	手紙の相手	印象に残ったこと	人物の心情が よく表現されている。 表現されている。 あまり表現されていない。 C B A
一班(男)	↓女	・ずと私を待っている	○ A ・ B ・ C
二班(女)	↓男	・男の心はせめていい ・私にその幸せはあなたの幸せ	○ A ・ B ・ C
三班(男)	↓女	・長い髪をふたつは美しい ・もう一度君のそばに寄り直したい	○ A ・ B ・ C
四班(女)	↓男	・二の若君の心は、三の藤原の ・あなたに三の藤原を思い出させて	A ・ B ○ B ・ C
五班(男)	↓女	・私はあなたを見舞うようにしたいが ・あなたに私を思い出させて	A ・ B ○ B ・ C
六班(女)	↓男	・必死で死ねてしまいたい ・あなたを待つ後を私に任せたい	○ A ・ B ・ C
七班(男)	↓高安の女	・私は君のことが好き ・まはるは愛をせずにいる	○ A ・ B ・ C
八班(高安の女)	↓男	・こんなにも好きなのに ・あふれの中に私は消えさしたのびる	○ A ・ B ・ C
九班(男)	↓高安の女	・三の藤原は未だの藤原に似たりどす ・私にせいで振り回すな	○ A ・ B ・ C
十班(高安の女)	↓男	・あなたを信じたい ・あなたを愛した三の藤原後悔しない	○ A ・ B ・ C

☆個人で：相手からもらった手紙の内容に対する自分の意見や感想などを書く。

- ・男のこころを思っていることが伝わった。
- ・男のために頑張っていたことがわかった。

☆班で：返事の内容を話し合う。

*思ったこと

あなたの手紙を読んで、
今更にご、私を愛して、くれている、
も期待を寄せたり、たう、
と思えました。

*伝えたいこと
あなたに、どうして伝えたいことは、

私を想い続けてくれる、
私には幸せにしたり、女性に、
という事です。

*その他

高橋マユカ 男

☆もらった手紙に対して返事を書こう。(班で話し合った内容も文章に入れる。短歌を入れてもよい。)

あなたには本当に奥さんが好きなのですね。本当は今もまだあなたが好きで、また通ってほしいと、私ももっとはなしてほしく、どんな関係であつても、あなたとのつながりをきりたくはないです。でもそれは無理のようであつね。奥さんがあなたも想う気持ちに、私は勝てないからにはありません。本当の愛には、何だかもう和らぐやうな女らしく、こうへ通わす、どんな愛も、生活でも、奥さんと乗りこえて幸せになつて下さい。でも、あなたが幸せになつてほしい。私も、最後は、どうにか、あなたを忘れはしないで下さい。振り回されたことも悪いと思ひます。今までありがとう、ごめんね、さようなら。

☆筒井筒の登場人物の心情について、発表を聞いて思ったことや、学習しての感想を書こう。

登場人物の心情について考え、言葉にしたり、つづたりする方が、難しいか、た
り、楽しかった。心情も考え、前筒井筒の話より理解できること
が、また、おもう。他、班の発表も聞いてよかった。

